

雪の結晶を観察しよう！


札幌市立あいの里東小学校 割石隆浩

雪の結晶観察の仕方を、雪たんけん館のホームページで調べて、実際に観察するまでの7時間の計画です。

01. 雪の結晶博士中谷宇吉郎～雪の結晶観察へ 1時間

 [授業の詳細（次ページ）](#)

02. 雪の結晶を雪たんけん館のホームページで調べてみよう 2時間

- a. 雪たんけん館のホームページを開こう
 - b. 雪の結晶写真を見てみよう
 - c. 雪の結晶のでき方を調べよう
 - d. 雪の結晶の観察の仕方を調べよう
 - e. 雪の結晶写真と中谷ダイヤグラムをプリントアウトする
 - f. 明日の天気を調べよう
-  [（雪を観察しよう）](#)
[（雪の結晶ギャラリー）](#)
[（知っているかい？）](#)
[（ルーペで見よう！）](#)
- [（雪のリンク）](#)

03. 雪の結晶を観察しよう 2時間

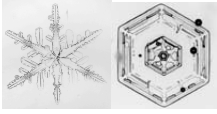
- a. 観察器具を理科室でさがそう
- b. 雪の結晶を観察しよう
- c. 雪の結晶をデジタルカメラで写したり、スケッチをしよう

04. 観察結果をパソコンを使ってまとめてみよう 2時間

雪の結晶博士中谷吉郎～雪の結晶観察へ

札幌市立あいの里東小学校 割石隆浩

中谷吉郎博士の業績を知り、雪の結晶観察への興味を高めるのがねらいです。
写真やイラストは、雪たんけん館のwebページとリンクしています。



写真を見て、思ったこと感じたことを発表する。

雪の結晶は、昔からいろいろな人が観察してきました。でも、「こんな美しい結晶がどのようにできるのか」は誰にもわかりませんでした。雪の結晶を、世界で最初に詳しく研究した人は、どこの国の人だと思いますか？

日本、北海道大学の中谷吉郎博士です。今から約70年前、雪の結晶を見て、美しいな、でもどうしてこんな形なのかなと、とても不思議に思いました。それまでも、雪の結晶を見た人は何人もいましたが、不思議だと思って、詳しく研究をはじめたのは中谷博士が世界で初めてです。

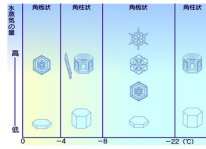
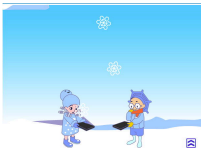
雪の結晶研究を続けようとしたら困ったことがおきました。中谷博士は、どうしたのでしょうか？



雪の結晶を詳しくいつでも研究するために、世界で初めて人工的に雪をつくりました。何種類もの雪の結晶をつくることにも成功しました。そして、雪の結晶の形の違いを研究しました。

雪の結晶の形の違いは、どんな理由があると思いますか。

ホームページで調べてみましょう。



←雪たんけん館ホームページ内にある「中谷ダイヤグラム」

雪の結晶を調べると、上空の雲の中の温度と水蒸気量がわかります。雪の結晶の形から上空の雲の中の様子が推測でき気象状態が推定できます。

中谷博士は、雪の結晶を
「雪は天からの手紙である」 といっています。
みなさんも、天からの手紙をうけて、その中にどんなことが書いているか調べてみましょう。